

4番 福田 伸作 議員

1 デジタル社会に向けた取組について

- (1) 政府は、2022年度末までにほぼ全ての国民に、マイナンバーカードが行き渡ることを目指しているが、本市の現状と見込みを示されたい。
- (2) マイナンバーカードを取得することで、マイナポイント事業やマイナンバーカードを健康保険証、運転免許証及び金融口座等と一体化し、生活の利便性が図られ普及促進に繋がるとされているが、窓口業務や事務作業等の人材確保は万全か。また、市民や事業者等への周知はどのように行われているか。
- (3) デジタルディバイド（情報格差）の解消に向け、無料でスマホ操作を教える講習会が全国で展開されているが、本市の取組状況を示されたい。